

中小企業等支援事業【福岡県北九州市】

総事業費	311 千円
交付金額	155 千円

地域の実情と課題

- ものづくりの街である本市は、女性が男性と同様に活躍できる職場環境が整っていない企業が多いことから、経営者・管理職の意識改革やトップダウンによる取組推進が不可欠である。
- 経営者・管理職が女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、働き方改革に取り組めるよう、ロールモデルや取組事例などの具体的取組とその取組を支援するメニュー、双方の「見える化」を車の両輪として行うことが次なる課題となっている。

目的・目標

- 目的
企業の女性活躍やワーク・ライフ・バランスの取組を進めるための一助となる支援制度や助成金等の情報に加え、こうした法改正の情報もあわせて市内企業に広く周知。
- 数値目標
仕事と生活の調和が図られている人の割合：R1年度比増（参考R1:68.5%）

事業の特徴

- ワーク・ライフ・バランス推進事業
女性活躍やワーク・ライフ・バランスに取り組む際に必要となる支援制度や助成金、法改正等の情報について、国等が発信する支援サイト等につなげたり、無料の研修講師派遣事業を紹介することで、市内の中小企業の取組をさらに推進させるため、各種情報をまとめたチラシを作成し、市内企業に広く周知する。

連携団体

- 北九州市女性活躍・WLB推進協議会
女性活躍推進法に基づき、経済団体、労働団体、行政機関等で構成する協議会
- 市関係組織

事業の効果

- 令和4年度以降の法改正が多く、企業が対応しなければならない制度改正が多かったこと、また国が発信する支援サイトでの解説が充実していたことなどから、媒体を当初予定していた支援冊子からチラシに変え、配付数を増やすことで、より多くの市内企業に効率的・効果的に情報を届けることができた。

今後の課題

- 取組先進企業による事例等に触れ、多様な働き方に意識を向けた企業が、自社の働き方改革に着手する。こうした企業の「意識改革から行動変容へ」の流れをつくることが重要である。そのためにも、専門家派遣をはじめとした支援制度や各種助成金制度などの効果的な周知方法の検討とともに、企業が求めている支援についてのニーズ把握が必要。

